

「総合情報データベースシステム」のご紹介

総合情報データベースシステムは、J A S T E Mシステム、県内システム、共済システム、総合ポイント制システムの各事業別の顧客データを蓄積し、抽出・加工を行うことでJ Aの事業推進等に活用する各種情報を提供する情報系システムです。

なお、総合情報データベースシステムを利用するJ A担当者については、事前に利用権限管理システムよりユーザーID、参照範囲、利用権限の登録を行うことにより、参照可能な顧客情報を制限します。

1. システムの概要

(1) 顧客台帳照会

顧客単位または世帯単位の情報を把握することができます。

(2) 定型および自由検索

名寄せされた各業務顧客情報により、クロス検索（各業務掛け合わせ）ができます。

(3) 名寄せ登録

J A S T E Mシステム、県内システム、共済システム、総合ポイント制システムの各業務の顧客データを紐づけます。

定期的にシステムで自動名寄せ（平成29年9月から実施予定）を行うが、登録画面から個別に名寄せを行うことも可能です。

(4) 相続進捗管理

顧客の相続情報を管理します。

2. システムで取扱うデータ

(1) J A S T E Mシステムのデータ

(2) 県内システムのデータ

（含：年金推進管理システムの一部データ）

(3) 共済システムのデータ

(4) 総合ポイント制システムのデータ

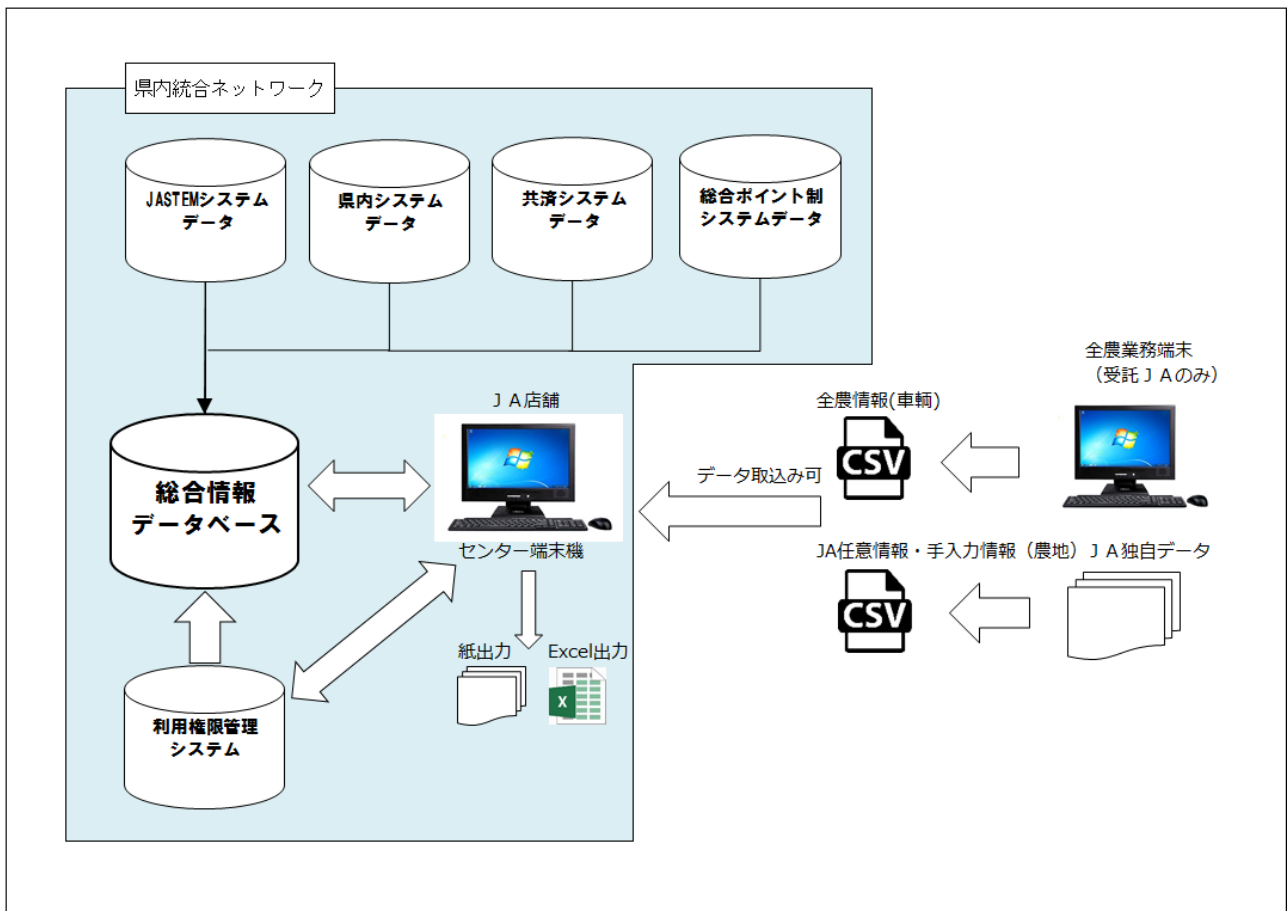
(5) 車輜システムの車輜整備データ

（全農システム受託J Aのみ・手作業により取り込む）

(6) J A独自システムのデータ

（手作業により取り込む）

3. システムのイメージ



以上